

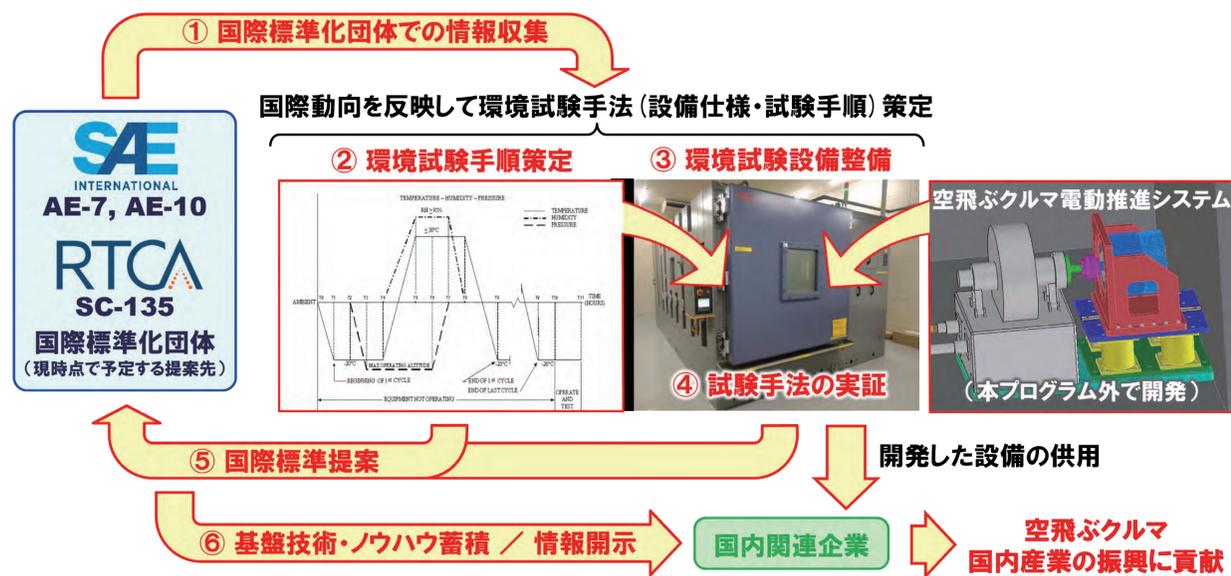
次世代空モビリティの社会実装に向けた実現プロジェクト 次世代空モビリティの電動推進システムの 設計・製造承認に向けた環境試験技術の研究開発

研究開発内容

空飛ぶクルマ実用化のキー技術であり、安全に大きな影響を持つ電動推進システムに対し、実際の飛行環境を模擬した条件下で性能評価することで安全性を証明

目標：空飛ぶクルマ電動推進システムを対象とした環境試験手法(試験設備・試験手順)の確立

確立した試験手法の国際標準化 及び ノウハウのデータベース化・蓄積と国内企業への開示



研究開発成果

- ・大型電動推進システム用環境試験設備(福島)を新規整備し、一部稼働開始、温度試験に着手
- ・小型電動推進システム用環境試験設備(飯田)を用いた着氷試験を実施、国際標準として提案活動を開始



新規整備した試験設備 (福島ロボットテストフィールド)

今後の取り組み

- ・大型システム用設備を完成、温度・高度試験手法について、実証を経て国際標準として提案
- ・着氷試験手法の実証と国際標準化を継続、制定に向けた活動を推進

体制

- | | | |
|--------|--|---|
| 【委託先】 | (国大) 信州大学
(株) デンソー
多摩川精機(株) | ： 全体取り纏め、国際標準化
： 大型システム用試験設備の整備、温度・高度試験手法の確立
： 小型システム用試験設備の整備、着氷試験手法の確立 |
| 【再委託先】 | (公財) 南信州・飯田産業センター
(公財) 福島イノベーション・コースト構想推進機構 | ： 小型システム用試験設備の整備
： 大型システム用試験設備の整備 |